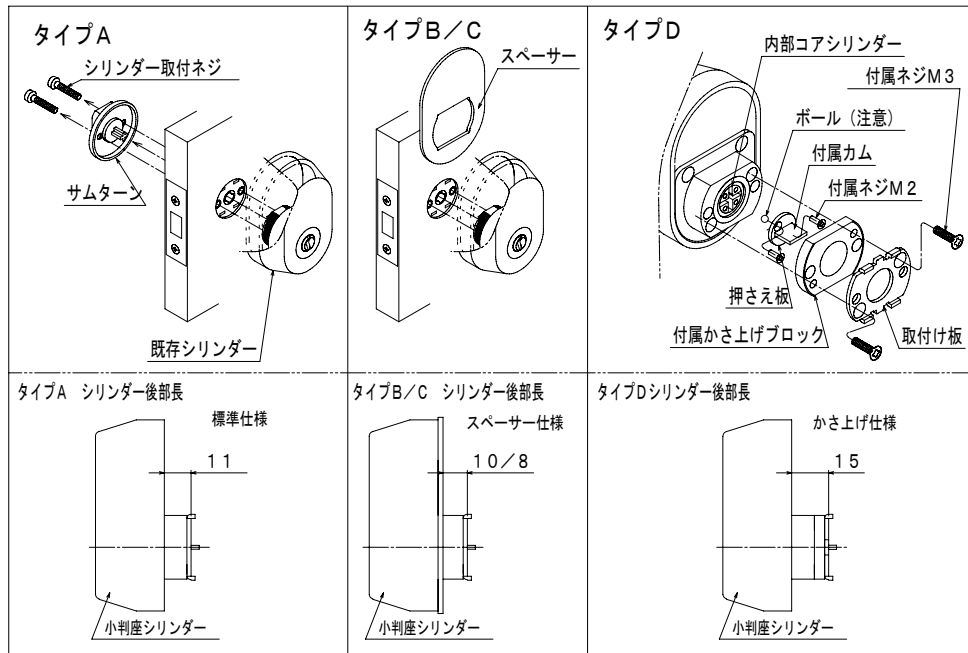


6150T リプレースメントシリンダー取付説明書

KABA シリンダーをお買い上げいただき有り難うございます。
シリンダーを取り付ける前に、本説明書を必ずお読み下さい。



・適用錠前 小判座シリンダー（トステム、三協立山、新日軽）
作業前に既存のシリンダーのタイプを確認し、購入されたシリンダーが対応しているかご確認下さい。

- タイプA (シリンダー後部長 11mm) : MCY-457、MCY-458
- タイプB (シリンダー後部長 10mm) : MCY-446、MCY-447
- タイプC (シリンダー後部長 8mm) : MCY-444、MCY-445、MCY-477、MCY-478
- タイプD (シリンダー後部長 15mm) : MCY-442、MCY-443、MCY-470、MCY-471、MCY-472、MCY-473、MCY-474、MCY-475、MCY-479、MCY-480 ※Kシリーズ品番

**注意！交換作業はドアを必ず開扉状態で固定して行ってください。
作業途中で閉扉するとドアが開かなくなる恐れがあります。**

・交換作業手順

- ・タイプA作業手順 **タイプA図参照**
 - 1)室内側からシリンダー取付ネジを外し、既存のシリンダーを外します。
 - 2)KABA シリンダーを取外しと逆の手順で、錠本体に取付けます。
- ・タイプB/C 扉とKABA シリンダーの間にスペーサーを挟み、2)と同様に取付けます。**タイプB図参照**
 - 3)タイプBには1mmのスペーサーを使用します。
 - 4)タイプCには1mmと2mmのスペーサー2枚を使用します。
- ・タイプD **かさ上げブロックと付属カムを使用し、2)と同様に取付けます。タイプD図参照**
 - 5)KABA シリンダーの裏面から取付け板、押さえ板、カムを取り外します。
 - 6)タイプD図の様に、内部のコアシリンダーから、ネジと押さえ板を外して、付属のカムと入れ替えます。
 - 7)かさ上げブロックを取付け板とKABAシリンダーの間にセットし、付属のネジで締めつけます。

注意！必ずキーをシリンダーから抜いた状態で作業を行って下さい。
キーを差し込んだまま作業しますとシリンダーが分解し、使用出来なくなる恐れがあります。
(取外した際、カム裏側に組み込まれているボールの紛失にもご注意下さい。)
カムを取付ける際には、同梱している付属ネジを使用して下さい。